

2022年度カムイワッカ湯の滝1の滝以奥再利用検討事業

I. 事業概要

カムイワッカ湯の滝の1の滝以奥区域の利用再開をめざし、そのために必要となる諸条件を整理し、試行事業や調査事業を通じて利用者及び現地管理に関する各種データの収集と分析を行い、本格運用に向けた管理運営体制の検討と構築を行う。

II. 事業主体及び検討の枠組み

事業提案・調整（事務局機能）や試行事業、調査事業の運営は、斜里町、知床斜里町観光協会、知床国立公園カムイワッカ地区利用適正化対策協議会等が連携して行う。

関係機関・団体との協議及び意見調整は、主にカムイワッカ部会（部会と事務局会議）の場を活用して行い、合意形成を図る。

部会での協議・検討結果は、適正利用・エコツーリズム検討会議に報告し、専門家からの助言や同意を得る。

III. 2022年度試行事業概要

	試行事業 A	試行事業 B
(1) 形態	ガイド引率型	個人利用型
(2) 期間	① 6/16～6/30 ② 7/19～8/5、8/16～9/16のうち、一定の条件を満たした期間	① 7/1～7/15、 ② 7/19～7/22 または 8/22～8/26 ③ 9/30～10/2
(3) 立入要件	知床ガイド協議会会員の企画するツアーに参加	レクチャー受講、誓約書同意、ヘルメット装着など
(4) 人数	ガイド1名あたりの参加者は6名まで	1日当たりの上限人数150名 1時間当たりの上限人数30名 など
(5) 費用負担	参加者1名あたり1,000円の協力をガイド事業者が入金	受付時に協力金1,000円を要請
(6) 現地補助体制	入口に1名以上の補助員を配置	入口及び川に計3名以上の補助員を配置

2022年3月11日に開催されたカムイワッカ部会において、2022年度の事業概要を上記案にて承認を受けていたが、4月23日に知床海域で発生した海難事故を踏まえて、今年度の試行事業A・Bの実施を見合わせる。（試行事業B(2)③のみ、8月下旬頃まで実施判断を留保。）

ただし、1の滝より下部の一般供用区域の監視員の配置、落石調査業務、通信環境改善調査、予約決済・レクチャーシステム・Webコンテンツ改善等は、可能な限り実施する。

IV. 2022年度予算案

資料4-4のとおり。